

第4回「生きもの写真リトルリーグ」を開催

～次の世代を担う小学生、中学生対象の写真コンテスト～

自然や生きものに興味を持つ全国の小学生、中学生を対象とした写真コンテスト「生きもの写真リトルリーグ 2018」を開催します。

生きもの写真リトルリーグは、テーマを「生きもの」とした写真コンテストです。写真文化活動の醸成を図る活動として、また、生きるものへの敬意、生態、科学の基礎の学び、自然との共生を自発的に考える機会、環境維持への心の育みなど持続可能な社会づくりを担う次世代の育成支援を目的として生きもの写真リトルリーグ実行委員会(委員長 昆虫写真家 海野和男)を設立、2015年に第1回コンテストを開催し本年第4回目となります。

昨年第3回生きもの写真リトルリーグ 2017 は全国各地から 442 作品の応募があり、審査委員による予選、そして本選により、関西地区小学6年生 田中 碧さんの「ピワマスの輝き」が最優秀作品賞を受賞されました。

本年、第4回「生きもの写真リトルリーグ 2018」を生きもの写真リトルリーグ実行委員会の主催で開催致します。

応募受付は昨年平成 29 年 7 月以降に撮影されたもので、作品データを CD などの記録媒体に保存して事務局に郵送、または、Webメール※で受付を行います。

※応募要項、応募方法は生きもの写真リトルリーグホームページでご案内します。

本年は 6 月 1 日(金) から 7 月 9 日(月) の期間で募集します。

7 月下旬に全国 7 地区の地区別予選を行い公式ホームページで公開します。

予選で選出された各地区の「地区賞」、「入選」作品計 27 点を 8 月 4 日(土) から 9 月 2 日(日) の期間、長野県 小諸高原美術館で展示します。また、展示期間中の 8 月 18 日(土)に同美術館で本選を行い、同日に授賞式を開催します。

生きもの写真リトルリーグホームページ

<http://ikimonosyasin-littleleague.jp>

『生きもの写真リトルリーグ2018』写真コンテストの概要

応募資格	小、中学生、または、小中学生のグループ
テーマ	生きもの *生きものには植物、きのこなどを含み、人は含みません
作品受付	単写真または最大5枚の組写真でお一人さま5作品まで *データで受付をします。応募用紙に必要事項を記入及び作品を保存したCD-R、DVD-RまたはSDカードで応募ください。または、HPでご案内のWebメールで受付をします。
応募期間	2018年6月1日(金)～7月9日(月) ※郵送の場合当日消印有効
選考	予選：7月下旬 全国7地区の地区賞、入選作品を選出 本選：8月18日(土)
審査委員 (敬称略)	委員長 海野和男(昆虫写真家) 審査委員 安珠(写真家) 石田立雄(元CAPA統括編集長) 伊知地国夫(科学写真家)
賞	優秀作品の表彰

	<ul style="list-style-type: none"> ・最優秀作品賞（1点） ・優秀作品賞(6点) ・小諸市長賞（1点） ・小諸高原美術館賞（1点） ・奨励賞（7点） <p>受賞者に正賞として賞牌を授与</p> <p><副賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀作品賞: L U M I X ミラーレス デジタル一眼カメラ ・優秀作品賞/小諸市長賞： L U M I X プレミアム コンパクトカメラ ・小諸高原美術館賞：図鑑 ・奨励賞：図鑑 ・授賞式、同日開催の生きものサミットに参加 される地区賞受賞者と保護者1名様をご招待
授賞式	8月18日（土）長野県 小諸高原美術館で実施 優秀作品受賞者の「生きものサミット」を開催
主催 後援 協力	<p>生きもの写真リトルリーグ実行委員会</p> <p>小諸市・小諸市教育委員会</p> <p>日本自然科学写真協会</p> <p>公益社団法人 日本写真協会</p> <p>小諸高原美術館</p> <p>(株)朝日新聞出版 「アサヒカメラ」</p> <p>(株)モーターマガジン社 「月刊カメラマン」</p>

特別協賛	<p>(株)学研プラス 「CAPA」 (株)インプレス 「デジタルカメラマガジン」 (株)日本カメラ社 「日本カメラ」 (株)日本写真企画 「フォトコン」 (株)玄光社 「フォトテクニックデジタル」 カメラのキタムラ NPO 法人 フォトカルチャー倶楽部</p> <p>パナソニック株式会社 コンシューマーマーケティングジャパン本部 アプライアンス社 イメージングネットワーク事業部</p>
------	---